

# 預けて安心！ 自筆証書遺言書 保管制度

～大切な人のために、あなたの想いを  
**遺言書**で残してみませんか～

## 制度の特色



### 安心

- 遺言書の改ざんや紛失を防止します



### 簡単・安価

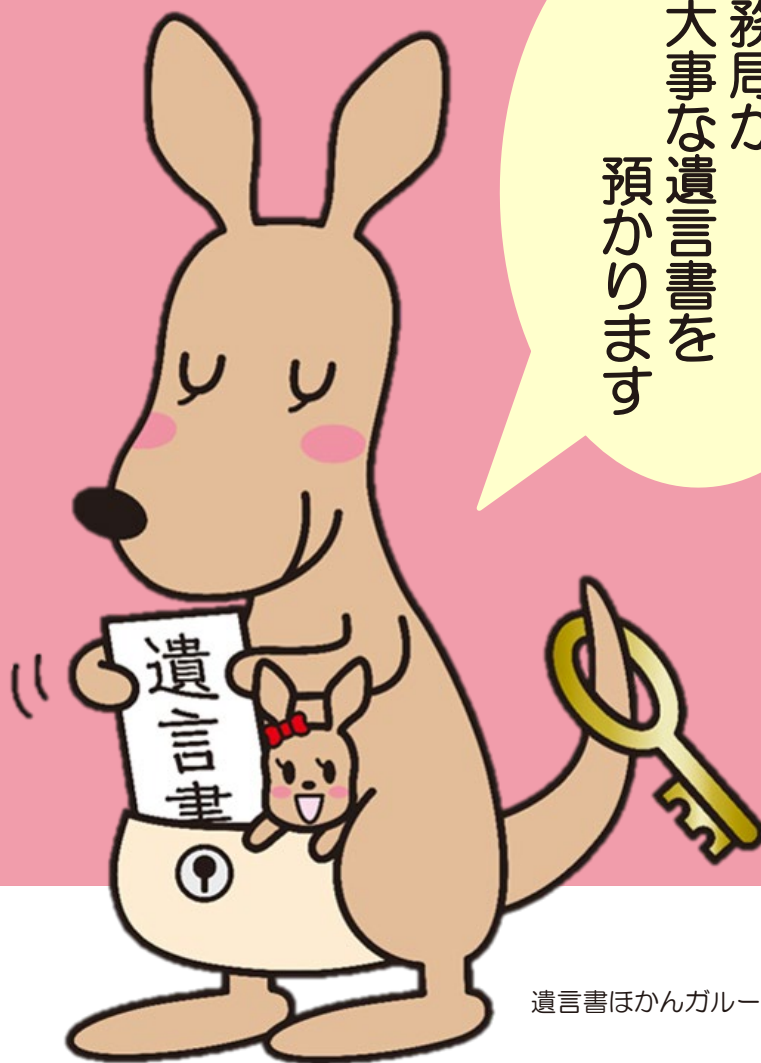
- 家庭裁判所の検認が不要です
- 遺言書の保管の申請手数料は  
3,900円



### 親切

- 法務局で遺言書を預かっていることを  
相続人等に通知します
- 相続開始後、相続人等は遺言書の  
内容を証明した遺言書情報証明書  
の請求や遺言書の閲覧を行うことが  
できます

法務局が  
大事な遺言書を  
預かります



遺言書ほかんガルー

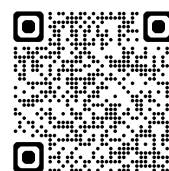
手続には  
予約が必要です



法務局手続案内予約サービス専用ページ

## 岡山地方法務局

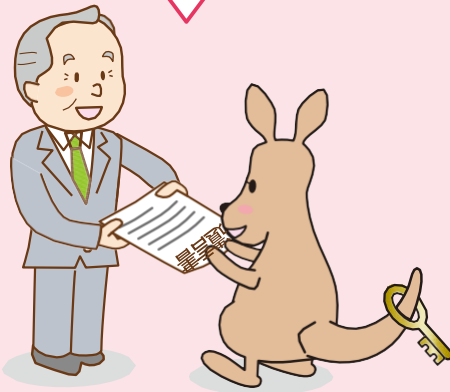
岡山地方法務局 遺言 🔍 検索



岡山地方法務局  
ホームページ

# 遺言書を保管する手続

## 保管申請の手順



- 1 遺言書を書く
- 2 申請書を作成する  
添付書類を準備する
- 3 予約する（電話、インターネット）
- 4 法務局に行く

※遺言書の内容について相談したい場合は、弁護士、司法書士等の専門家に相談されることをお勧めします。法務局では、遺言書の内容に関するご相談には応じられません。

※手続は予約が必要です。

法務局手続案内  
予約サービス



## 保管の申請に必要なもの

① 自筆証書遺言に係る  
遺言書



② 申請書※

③ 添付書類（本籍及び  
戸籍の筆頭者の記載  
のある住民票等）



④ 本人確認書類  
（マイナンバーカード・  
運転免許証等）



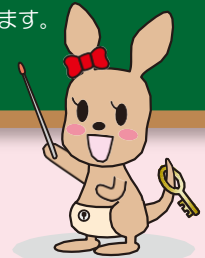
⑤ 手数料(3,900円)



※申請書の様式は、以下のホームページからダウンロード  
できます。

[https://www.moj.go.jp/MINJI/minji03\\_00051.html](https://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html)

また、法務局の窓口にも 備え付けています。



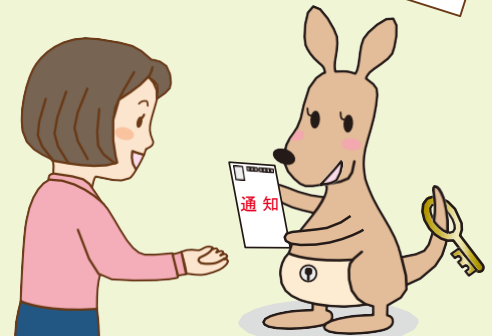
## 遺言者が亡くなられた後の手続

相続人等は、遺言書の内容の証明書（遺言書情報証明書）の請求や遺言書の閲覧をすることができます。



相続人等が遺言書情報証明書の交付を受けた場合や、遺言書を閲覧した場合に、他の相続人等に通知します。

あらかじめ指定された方に対し、法務局から、遺言書が保管されていることを通知します。



## 利用者の声

「法務局が預かってくれるから安心」「手数料が安い」  
「自分が亡くなった後、指定した人に遺言書があることを通知してもらえる」



保管した遺言書があれば、スムーズに相続登記の申請ができます。

※令和6年4月1日から、相続登記の申請が義務化されました。

相続登記の義務化  
特設ページ

